

「メンタルヘルスと死生観」

日時

令和4年10月30日（日）

12:30開場 13:00開演 15:40終了

場所

武蔵浦和コミュニティセンター

(JR武蔵浦和駅より徒歩2分) さいたま市南区別所7-20-1

9階 多目的ホール

入場無料、予約制

受付期間 開場参加（定員60名）：9月1日～10月15日

オンライン参加：9月1日～10月25日

* 開場参加者はマスク着用が必要です。また、会場内の発生・発語は厳禁です。

* 開場参加・オンライン参加共に録音・録画・撮影は禁止です。資料配布を行う場合は、開場参加者のみが対象です。

講演

「メンタルヘルスと死生観」

放送大学教授 石丸昌彦先生

対象：市民、医療・介護・福祉・心理・行政関係者、学生

* 申し込み用紙、申し込み方法は裏面をご覧ください。

* 定員になり次第締め切ります。会場参加者には葉書の発行（郵送）が参加のご案内となります。

* 会場入場には参加のための整理券が必要です。当日参加者は郵送された整理券をお持ちください。

* 今回は会場参加の方はお子様連れの参加をご遠慮下さい。

お問い合わせ先：志木北口クリニック TEL 048-471-2661

主催：一般社団法人 埼玉精神神経科診療所協会 TEL 048-767-6215 <http://www.saiseisin.org/>

共催：公益法人 日本精神神経科診療所協会

後援：埼玉県・さいたま市・埼玉県医師会・埼玉県精神科病院協会

令和4年度 埼玉精神神経科診療所主催 市民講座

かつての日本人にとって「死」は長い間、身近な存在でした。ところが戦後の長い時間の経過とともに、栄養状態の飛躍的な向上や住環境の向上、公衆衛生の改善、医療の進歩、良好な治安などにより、日本人の寿命は飛躍的に伸び、結果として多くの「死」は身近なものと感じられにくくなっています。しかし、生命あるものには終わりがあります。科学が発達し、いまや生命を生み出すことさえ可能になった現代の人間もそれは例外ではありません。

今回、当協会は、人生における大きなテーマである「死の問題」を取り上げることにしました。講師には、この分野に造詣が深い放送大学教授の石丸昌彦先生をお招きし、ご講演をいただきます。ご講演に先立ち、石丸先生から当日のご講演概要のご紹介をいただきました。

概要

死生観をはじめとするスピリチュアルな問題は、緩和ケアや老年期のみとりにおいて避けて通れないテーマとして、近年注目が集まっています。けれどもそれらは、そもそも医療という営みの本質に関わる普遍的な課題でもあり、とりわけメンタルヘルスの維持向上を図るうえで一つのカギともなるものです。WHO の健康概念や日本の近現代史の流れにも触れながら、スピリチュアリティの意義についてじっくり考えてみたいと思います。

石丸昌彦

今回の市民講座は昨年同様、感染対策を徹底した上で、会場参加とzoomを用いたオンライン参加の2つの形式で行います。講演終了後には、会場参加・オンライン参加ともに質問時間を設けてあります。皆様のご参加をこころよりお待ちしております。

* 開場参加をご希望される場合は申込用紙にご記入の上、
下記までTAX、郵送あるいは直接ご持参下さい
(開場参加の申込受付期間：9月1日～10月15日)

(オンライン参加申込QRコード)

* オンライン参加をご希望される場合は、右記QRコードから
当協会ホームページ所定のフォーマットでお申し込み下さい。
(オンライン参加の受付期間：9月1日～10月25日)



会場参加市民講座申込書

参加される方のお名前	男・女	ご年齢
お立場 (専門職の場合は職種と勤務先も合わせてご記入下さい。)		
参加される方の連絡先 (お葉書の郵送先です。郵送したお葉書が整理券となります。会場参加の場合は、必ずお送りした整理券を当日お持ち下さい。整理券をお持ちでない方は入場できません。)		
〒	TEL:	

*いただいた個人情報は、他の目的には使用致しません。本講座の事務連絡にのみ使用します。

▼ 提出先

〒353-0004
埼玉県志木市本町5-24-17 アルバビル4F
志木北口クリニック 市民講座担当係
TEL: 048-471-2661
FAX: 048-486-5750